

西教寺進徳日曜学校だより

西教寺蔵本通支坊 2006.8.5 呉市中央7-7-13 Tel21-2798 E-mailchinei63@ms6.megaegg.ne.jp

今日したこと

- おはなし「国のために死ぬ・国のせいで死ぬ」
- 「おもちゃ箱」ほかゲーム

夏の集い- 龍谷大学伝道部夏季巡回-

日時) 8月20日(日) 14時~17時
参加費) 300円
場所) 西教寺蔵本通支坊(中央7-7-13)
日程)

13時30分 受付
14時 開会式・法話
14時30分 人形劇・ゲーム・紙芝居
16時50分 閉会式
17時 解散

※オプション参加 参加費1000円
17時~20時30分 飯盒炊さんでカレー・スイカ・
花火

申込み) 蔵本通支坊 でんわ 0823-21-2798 ファックス 0823-21-2795
Eメール chinei63@ms6.megaegg.ne.jp

※締切8月16日(水) 厳守
参加寺院) 安楽寺・西教寺・明圓寺



人形劇で盛り上がる子供たち。

8月は平和学習-靖国問題ひと言解説-

あちこちで九条の会ができていますが、このたび呉九条の会ができました。講師の菅原さんは、子どもの頃お父さんが戦死されました。お骨になって戻ってこられた時、お母さんが遺骨を持ってきてくださった方に「ありがとうございました」とお礼を言っていたそうです。しかし、後で台所の隅で遺骨を抱えて泣いておられる姿を見た。菅原さんは子どもながらに「“ありがとう、”と言ったのに泣いているのはなぜなんだろう」と思ったそうです。

憲法九条を守る呉の集い-音楽と講演-
日時) 8月26日(土) 午後2時~
場所) 警固野公民館
講師) 菅原龍憲さん
(真宗遺族会代表・靖国アジア訴訟団団長)
講師) 「靖国遺族としての私」
参加費) 無料

アジア諸国が騒いでいる「靖国」について、賛成する人と反対する人の決定的違いは「国・天皇のために死んだ」と考えるか「国・天皇のせいで死んだ」と考えるかのような気がします。本来人が死ぬということは「悲しい」出来事です。どうにもならない死ならともかく人災による死(たとえば不注意でプールの柵が外れていたために人が死ぬような)死は「〇〇のせいで死んだ死」であり、本来ならもっと生きることができたはずの(怒りを含んだ)「悲しい死」になります。

しかし「国のために死んだ」つまり「名誉の戦死(=ありがとう)」は、この「悲しい」死をすりかえる論理です。戦死者に「ありがとう」といい続ける国の立場は、「英霊顕彰」つまり「よくやった」と褒めはしますが、戦死者や遺族に「ごめんなさい」とは絶対にいいません。「ありがとう」「よくやった」という追悼の仕方には私たちの反省がありません。私たちは「すみませんでした。二度と繰り返しません」と追悼すべきではないでしょうか。繰り返しますが靖国は「ごめんなさい」ではなく「よくやった」を広めるための国がつくった宗教施設です。「よくやった」の後には「あとに続け」となります。

公開講演会(詳細は別紙)

日時) 8月27日(日) 13時~15時講師) 鍋島 直樹 先生
(龍谷大学教授・日本医師会第Ⅶ次生命倫理懇談会委員)

環境共和国-8月の取り組み(別紙)-7月同様午前中のエアコンを我慢する

この次は、
8月20日(日) 14時~17時です。

その次は9月2日(土)です。